

4月6日(月)

～ 4月15日(水)

春の全国交通安全運動

～ 義と愛の心でつなぐ春の道 ～

交通安全はみんなの願いです。特にこの時期は、新入学(園)児が通学・通園を始めるとともに、二輪車や農耕者も増加し始めます。ドライバーも歩行者も、一人ひとりが交通ルールを守り、交通事故に遭わないようにしましょう。

4月10日(金)は交通事故死ゼロを目指す日



毎年4月に村内各小・中学校で行われる「自転車教室」のようす。

全ての座席のシートベルトと

チャイルドシートの正しい着用の徹底

交通事故による衝撃は、どの座席も同じです。「面倒だから」「すぐ近くだから」という気持ちを捨て、全座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しましょう。

自転車の安全利用の推進

自転車は、子どもから高齢者まで幅広く、気軽に利用できますが、最近では、歩行者等にケガをさせ、加害者となる交通事故も少なくありません。危険な通行方法はやめ、ルールとマナーを守りましょう。

子どもと高齢者の交通事故防止

運転者は、子どもや高齢者を見かけたら、急な飛び出し等不意な行動を予測し、一時停止や徐行をするなど、思いやりのある運転を心がけましょう。



飲酒運転の根絶

飲酒運転は重大な犯罪であるとの認識のもとに、「飲酒したときは絶対に運転しない、させない」という強い信念を持ちましょう。

全座席シートベルト着用

完全義務化から間もなく1年!!

平成20年6月1日の改正道路交通法施行から間もなく1年が経過します。

昨年の県内における自動車乗車中の交通事故死者50人中、シートベルト着用者は22人と半数以下でした。シートベルトを着用していなかった28人のうち、17人はシートベルトを着用していれば助かった可能性が高いとの分析もあります。

シートベルト・チャイルドシートは命綱です。全ての座席で着用しましょう。



飲酒運転追放!

「今日のハンドルキーパーさんは？」



ハンドルキーパー運動
ロゴマーク

「ハンドルキーパー運動」とは、自動車仲間と飲食店などへ行く場合に、お酒を飲まない人(ハンドルキーパー)を決め、その人が仲間を自宅まで送り届ける運動です。